

広島市の工業

- 2019年工業統計調査結果の概要 -

令和元年6月1日現在で実施された「工業統計調査」の結果、広島市の製造業に属する従業者4人以上の事業所数は1,126事業所で、前回調査と比べ(以下「前回比」という。)3.0%の減少、従業者数は5万6,341人で、前回比1.1%の増加でした。

また、製造品出荷額等は、3兆1,667億4,129万円(前回比1.3%の減少)、付加価値額は9,255億7,214万円(前回比18.3%の減少)となりました。

主要項目統計表

単位: 人, 万円, % 従業者4人以上

区分	事業所数		従業者数		区分	製造品出荷額等		付加価値額	
		増減率		増減率			増減率		増減率
平成 26年	1,239	△ 3.1	54,007	1.3	平成 26年	271,456,239	14.6	95,283,180	33.2
28年	1,395	12.6	54,792	1.5	27年	300,345,088	10.6	101,142,222	6.1
29年	1,201	△ 13.9	54,674	△ 0.2	28年	301,801,648	0.5	107,577,050	6.4
30年	1,161	△ 3.3	55,734	1.9	29年	320,755,436	6.3	113,356,092	5.4
令和 元年	1,126	△ 3.0	56,341	1.1	30年	316,674,129	△ 1.3	92,557,214	△ 18.3

注1 下線の年次は「経済センサス-活動調査」、その他の年次は「工業統計調査」の数値である。
 2 「経済センサス-活動調査」と「工業統計調査」は母集団となる名簿情報がそれぞれ異なることなどから、比較の際は留意すること。
 3 平成27年の製造品出荷額等及び付加価値額については、個人経営調査票による調査分を含まない。

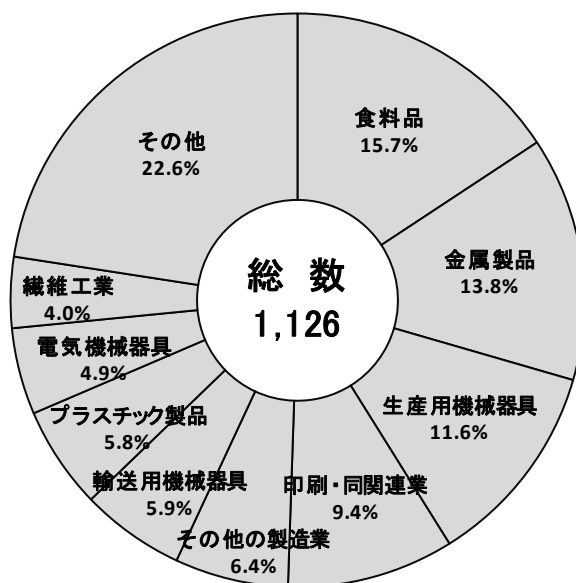
1 事業所数

従業者数4人以上の事業所数は1,126事業所で、前回調査と比べ35事業所(3.0%)減少しました。

(1) 産業別の状況

食料品が最も多く177事業所で全体の15.7%を占めています。次いで、金属製品が155事業所で同13.8%、生産用機械器具が131事業所で同11.6%、印刷・同関連業が106事業所で同9.4%となっており、上位4業種で全体の50.5%を占めています。

図1 産業別事業所数



(2) 従業者規模別の状況

小規模事業所(従業者数4~29人)は852事業所で全体の75.7%を占め、中規模事業所(従業者数30~299人)が245事業所で同21.8%、大規模事業所(従業者数300人以上)は29事業所で同2.6%を占めています。

(3) 区別の状況

安佐北区が264事業所で全体の23.4%を占め最も多く、西区が206事業所で同18.3%、南区が168事業所で同14.9%と続いています。

2 従業者数

従業者数は5万6,341人で、前回調査と比べ607人(1.1%)増加しました。

(1) 産業別の状況

輸送用機械器具が最も多く1万6,247人で全体の28.8%を占め、次いで食料品が1万408人で同18.5%、生産用機械器具が7,328人で同13.0%、金属製品が3,853人で同6.8%などとなっています。

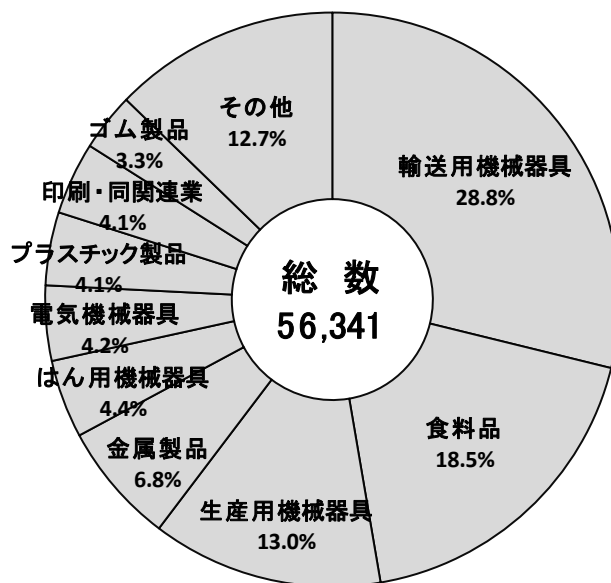
(2) 従業者規模別の状況

大規模事業所(従業者数300人以上)は2万5,686人で全体の45.6%、中規模事業所(従業者数30~299人)は2万450人で同36.3%、小規模事業所(従業者数4~29人)が1万205人で全体の18.1%を占めています。

(3) 区別の状況

南区が1万7,420人で全体の30.9%を占め最も多く、安佐北区が1万824人で同19.2%、西区が7,991人で同14.2%と続いています。

図2 産業別従業者数



3 現金給与総額

現金給与総額は2,701億2,388万円となり、前回調査と比べ27億6,175万円(1.0%)減少しました。

(1) 産業別の状況

輸送用機械器具が953億2,437万円で全体の35.3%を占め、以下、生産用機械器具が396億5,716万円で同14.7%、食料品が329億3,811万円で同12.2%などとなっています。

(2) 従業者規模別の状況

大規模事業所(従業者数300人以上)が1,469億6,691万円で全体の54.4%を占め、中規模事業所(従業者数30~299人)が874億3,458万円で同32.4%、小規模事業所(従業者数4~29人)が357億2,239万円で同13.2%を占めています。

(3) 区別の状況

南区が1,003億1,225万円で全体の37.1%を占め、次いで安佐北区が465億7,923万円で同17.2%、西区が391億1,225万円で同14.5%を占めています。

4 原材料使用額等

原材料使用額等は 2 兆 2,405 億 5,909 万円となり、前回調査と比べ 1,284 億 3,536 万円 (6.1%) 増加しました。

(1) 産業別の状況

輸送用機械器具が 1 兆 4,918 億 6,205 万円で全体の 66.6%を占め、以下、生産用機械器具が 3,190 億 3,017 万円で同 14.2%、食料品が 1,257 億 4,190 万円で同 5.6%などとなっています。

(2) 従業者規模別の状況

大規模事業所(従業者数 300 人以上)が 1 兆 8,501 億 5,551 万円で全体の 82.6%を占め、中規模事業所(従業者数 30~299 人)が 2,961 億 1,721 万円で同 13.2%、小規模事業所(従業者数 4~29 人)が 942 億 8,637 万円で同 4.2%を占めています。

(3) 区別の状況

南区が 1 兆 4,864 億 5,639 万円で全体の 66.3%を占め、次いで安芸区が 2,102 億 9,599 万円で同 9.4%、佐伯区が 1,749 億 4,633 万円で同 7.8%、安佐北区が 1,360 億 5,476 万円で同 6.1%を占めています。

5 製造品出荷額等

製造品出荷額、加工賃収入額、製造工程から出たくず及び廃物の出荷額、その他の収入額を合計した製造品出荷額等は 3 兆 1,667 億 4,129 万円となり、前回調査と比べ 408 億 1,307 万円 (1.3%) 減少しました。

(1) 産業別の状況

輸送用機械器具が 2 兆 12 億 2,226 万円で全体の 63.2%を占め、以下、生産用機械器具が 3,702 億 939 万円で同 11.7%、食料品が 2,163 億 7,893 万円で同 6.8%となっており、この 3 業種で全体の 81.7%を占めています。

(2) 従業者規模別の状況

大規模事業所(従業者数 300 人以上)が 2 兆 4,562 億 9,768 万円で全体の 77.6%を占め、中規模事業所(従業者数 30~299 人)が 5,321 億 2,761 万円で同 16.8%、小規模事業所(従業者数 4~29 人)が 1,783 億 1,600 万円で同 5.6%を占めています。

(3) 区別の状況

南区が 1 兆 9,951 億 8,550 万円で全体の 63.0%を占め、次いで安芸区が 3,051 億 203 万円で同 9.6%、安佐北区が 2,594 億 226 万円で同 8.2%、佐伯区が 2,055 億 5,775 万円で同 6.5%となっています。

6 付 加 価 値 額

付加価値額(29人以下は粗付加価値額)は 9,255 億 7,214 万円となり、前回調査と比べ 2,079 億 8,878 万円(18.3%)減少しました。

(1) 産業別の状況

輸送用機械器具が 5,514 億 3,269 万円で全体の 59.6%を占め、以下、食料品が 807 億 3,174 万円で同 8.7%、はん用機械器具が 373 億 4,175 万円で同 4.0%などとなっています。

(2) 従業者規模別の状況

大規模事業所(従業者数 300 人以上)が 6,470 億 3,172 万円で全体の 69.9%、中規模事業所(従業者数 30~299 人)は 2,007 億 1,159 万円で同 21.7%、小規模事業所(従業者数 4~29 人)は 778 億 2,883 万円で、同 8.4%を占めています。

(3) 区別の状況

南区が 5,702 億 2,505 万円で全体の 61.6%を占め、次いで安佐北区が 1,070 億 6,712 万円で同 11.6%、安芸区が 897 億 4,715 万円で同 9.7%を占めています。